

発行所 県北医療センター 高萩協同病院
〒318-0004
高萩市大字上手綱字上ヶ穂町1006-9
0293-23-1122
発行人 高橋 良延 編集 広報委員会



撮影 小児科 伊藤英輔医師

新年度の挨拶並びに副院長就任の挨拶



副院長
渡邊 之夫
わたなべ ゆきお

新しい年度を迎えました。諸活動に対して、暖かいご理解とご支援をいただいております皆様にご挨拶申し上げます。当院の使命、存在意義は茨城県の県北地域に密着し、地域の需要に見合った、安全な医療を継続的に提供することであります。地域の医療機関、福祉機関との連携にも更なる力を入れ、当院の役割を職員ひとりひとりが認識し、茨城県のすべての医療機関と協力して地域社会に貢献できる病院を今後も目指していきます。

1月に副院長に就任いたしました。産婦人科部長として、5年間、産婦人科部長として2年間を東北医療センター高萩協同病院の産婦人科の診療に携わってきました。私は平成19年に初めて当病院の産婦人科の診療を行いました。

当時は非常勤医として外来の診療だけでしたが、翌年の5月から、常勤医となり、産婦人科の入院の受け入れを始めました。忘れもしない平成23年には、未曾有の災害である東日本大震災を体験いたしました。地域の皆様や、職員の協力があり、産婦人科は、乗り越えることができましたのだと感謝しております。また、震災後に今まで常勤医が1人でしたが、2人となり、その年に産婦人科部長に就任いたしました。平成26年の4月より常勤医が4人になりました。4人の常勤医になることにより、以前には出来ない検査や、手術が可能となりました。また、始まりではありませんが、悪性腫瘍に関しても茨城県立中央病院産婦人科の協力を得て治療が可能となってきました。これからは、高橋院長の「

指導のもと、副院長として病院全体をみていかなくはなりません。職員ひとりひとりが笑顔をもって、楽しく、目標をもち仕事をできる病院をつくる事が地域医療の貢献につながると思います。

私のすべき大切な地域社会での貢献とは、長い人生を周囲の人々と共に生きることです。

最後になりましたが、2015年度が皆様にとってすばらしい1年となることを祈念して新年度の挨拶といたします。これからも皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



陣痛室及び分娩室

たたみでのご出産も可能です。



分娩室

新任医師紹介



整形外科科長
塚西敏則
つかにしとしのり

はじめまして、2015年4月より整形外科に赴任いたしました塚西敏則と申します。出身は兵庫県で昨年大河ドラマで話題になった黒田官兵衛ゆかりの姫路から20kmほど西にある相生(あいおい)市という高萩市と同規模の町です。大学からつくばに来ました。もう人生の半分近くを茨城県近辺で送っておりますので、関西弁から茨城弁にすっかり馴染みを感じています。これまで高萩市とはあまり接点がありませんでしたが、旅行と食べ歩きが好きなので、体重管理に気を配りつつ、高萩近辺の観光スポットやお店を是非開拓していきたいと思っています。

2003年に筑波大学を卒業し、この4月から13年目に突入しました。これまで茨城県・東京都・千葉県などの病院で研修させて頂き、脊椎疾患の治療を中心に携わらせて頂きました。最近はお粗鬆症に関連する骨折を診るこ

が増えてきており、高萩も例外ではなく、骨粗鬆症性骨折の予防と治療の重要性を再認識しています。医師3年目頃に勤めた病院の自己紹介文に書いた「初心忘れるべからず」のモットーを肝に銘じて、一人でも多くの患者さんに満足して頂ける医療を提供できるように、県北の整形外科医療の一助になるように精一杯研鑽を積んでいきたいと思っております。まだまだ至らない点が数多くあり、皆様にはご迷惑をおかけすることが多々あると思いますが、ご指導のほど何卒よろしくお願いいたします。



整形外科
伊澤成郎
いざわしげお

初めまして。今年から赴任いたしました整形外科の伊澤成郎と申します。どうぞよろしくお願いたします。愛知県名古屋市で生まれ育ち、大学は筑波大学に進学いたしました。筑波大学附属病院での初期研修を経て、整形外科に入局して今年で2年目になります。

整形外科での専門はまだもっていませんが、一般外傷をはじめとして脊椎や人工関節といった様々な分野の知識を深めていきたいと思っております。高萩協同病院は筑波大学整形外科の関連病院の中では県内最北端にあります。まだまだ若輩者ではありますが、県北地域の医療を支えるという責任感をしっかり持ち、患者様ひとりひとりと真摯に向き合っていきたいと思っております。

また、高萩に来るのは初めてになりますが、自然豊かな環境であり、とても居心地よく感じており

ます。学生時代はラグビー、現在は趣味で登山をしており、昔から体を動かすことが大好きでした。高萩は海も近いということらしいので、サーフィンなどの海のレジャーにも今年は挑戦して、高萩LIFEを楽しみたいと考えております。まだまだ未熟で皆様にはご迷惑をおかけすることが多いと思いますが、ご指導のほどよろしくお願いたします。



診療のご案内

県北医療センター 高萩協同病院

診療科番号		月	火	水	木	金	土	
⑪	内科	午前	総合内科 河村 (筑波大)	腎臓・総合内科 河村 (筑波大)	循環器・総合内科 増田 (筑波大)	総合内科 交代制	循環器・総合内科 交代制(筑波大)	循環器内科 (予約制)
			総合内科 ※交代制 (筑波大)	糖尿病内科 大根田 (予約制)	総合内科 腰野 (第2・4)	総合内科 交代制	-	糖尿病内科 大根田 (予約制・第1土)
		午後	-	-	腎臓内科 松井 (予約制・月1回)	-	-	-
※外来日は、5月11日、5月18日、5月25日となります。 曜日ごとに診療時間等が変更となっておりますので、別紙参照にてご確認ください。新着情報(トピックス)に掲載しております。								
⑩	小児科	午前	一般外来 伊藤	一般外来 伊藤	一般外来 伊藤	一般外来 非常勤 (筑波大)	一般外来 伊藤	-
		午後	一般外来 伊藤	※乳児健診 予約制	一般外来 非常勤 (筑波大)	一般外来 非常勤 (筑波大)	一般外来 伊藤	-
【一般外来】受付時間 (午前)7:00~11:30 診療開始9:00~ / (午後)13:00から16:00 診療開始13:30~ 【乳児健診】受付時間 3ヶ月から4ヶ月 13:00~13:15 (毎週火曜日) / 5ヶ月~11ヶ月 14:15~14:30 (毎週火曜日) ※乳児健診は予約制になります。月曜日の8:30~12:00に予約の電話をお願い致します(月曜が休診の場合は前週の金曜) 【外来診療人数制限】 伊藤医師の診察は40人で終了します。								
⑭	外科	午前	高見	戸嶋	高見	戸嶋	高橋	盛
⑭	脳神経外科	午前	金子	-	-	-	鶴田(筑波大)	金子
⑬	整形外科	午前	1診 伊澤	塚西	塚西	塚西	中山(第1・3・5週) 藤井(第2・4週)	交代制 (第3安部)
		2診 井汲	井汲	和田	伊澤	井汲	交代制	
⑫	眼科	午前	山本	-	-	山本	-	-
		午後	山本	-	-	山本	-	-
【午後受付時間】 13:30~15:30 診療開始14:00~								
⑫	皮膚科	午前	二藤部	二藤部	二藤部	二藤部	倉持	二藤部
		午後	-	二藤部	二藤部	倉持(第4週) 予約制	倉持	-
【午後受付時間】 (火曜日・水曜日・金曜日) 13:00~16:00 診療開始13:30~ (第4木曜日 予約制) 14:00~16:00 *ピアス希望の方は、倉持医師の外来を受診してください。								
⑮	産婦人科	午前	産婦人科 横田	小関	渡邊	岡崎	青木	交代制
			井上	青木	青木	井上	小池	交代制
		午後	産婦人科 小関	渡邊	-	岡崎	-	-
新生児一ヶ月健診	青木	小池	-	井上	-	-		
受付時間(午前)7:00~11:30 / (午後)13:00~15:00 診療開始14:00~ 土曜日は7:00~10:00 産褥外来は木曜日の午後となります。 【新生児一ヶ月健診】[予約制] ※毎火曜日の小池医師の診察は手術等により診察できない事もあります。								
⑩	耳鼻咽喉科	午前	林(筑波大)	-	-	西村(筑波大)	-	非常勤(第1・3・5週)(筑波大)
		午後	林(筑波大)	-	-	西村(筑波大)	-	-
【午後受付時間】 13:30~15:30								
⑯	歯科・口腔外科	午前	1診 野地	野地	野地	荒砥	野地	野地
			2診 -	-	木原	※野地(第2・4週)	木原	-
		午後	1診 野地	野地	野地	荒砥	野地	-
			2診 -	-	木原	※野地(第2・4週)	木原	-
午前	【予約制】第1・3・5週の木曜日は野地医師は休診							
午後	【予約制】 受付時間 (午後)13:30~16:00 14:00~診療開始 【予約制】第1・3・5週の木曜日は野地医師は休診となります(水曜日の午後手術時は休診)							

【受付時間】 午前7時から11時30分まで(土曜日は11時まで)
 ※但し、一部の科において受付終了時間が異なる場合がありますので備考欄を参照して下さい。
 ※また一部の外来については、午後も診療を行っております。
 ※救急の際は24時間診療体制になっております。
 【診療日】 月曜日から(第1・3・5)土曜日
 【休診日】 日曜日/祝祭日/(第2・4)土曜日/年末年始(12月29日から1月3日)

外科の診療状況

外科科長

高見一弘

みなさま、こんにちは。高萩協同病院外科の高見と言います。日頃より、近隣の病院の先生がたには、患者さんのことで大変お世話になっております。この場をお借り致しまして御礼申し上げます。今回は医療関係者の方々に、一般の方々に、当院外科の診療状況をご報告したいと思います。

近年の外科診療においては機能温存を考慮した縮小手術(※1)や腹腔鏡手術に代表されるような低侵襲手術(※2)、さらには肝臓、胆道、すい臓の悪性疾患などに対し行われる徹底的に根治性を追求した拡大手術など、様々な症例に対応できる幅広く専門的な知識と技量が求められています。

当科では胃癌や大腸癌に代表される消化管悪性疾患に対し診断から治療、術後のケアなどすべてを診療ガイドラインに沿って行うことを原則としております。消化器疾患の診断においては外科の医師自らが内視鏡を行うことにより、病変を直接確認し、治療方針を決定しております。これにより、

正確な病変の把握が可能となり手術のイメージが容易となるだけでなく、外科医にとって必要な術前精査を過不足なく行うことができます。胃癌や大腸癌に対しては低侵襲手術の代表とされる腹腔鏡下手術も適応をしっかりと考え、積極的に行っています。これらの手術においては、再建もすべて腹腔内で行う完全鏡視下手術にこだわりの持ちで行っております。(写真1)

肝臓、胆道、すい臓の悪性疾患に対する難易度の高い症例に対しても、根治性と安全性にこだわった外科治療を積極的に行っております。これらの外科診療においては術前の診断から処置、外科治療

や術後の治療が非常に重要であり、高度な専門知識と難易度の高い手術技術が必要とされます。これまで私が診療を行ってまいりましたHigh volume center(※3)での豊富な症例における経験と知識を生かすだけでなく、当院には定期的に日本肝胆すい外科学会の高度技能指導医が手術に加わることで、これらの高難易度症例を日常的にこなしております。昨年度も通常のすい臓癌や胆管癌、肝臓癌、胆のう癌に対する手術加療だけでなく、多臓器の合併切除、血管の再建が必要な症例においても根治性と安全性にこだわった手術加療を行っております。

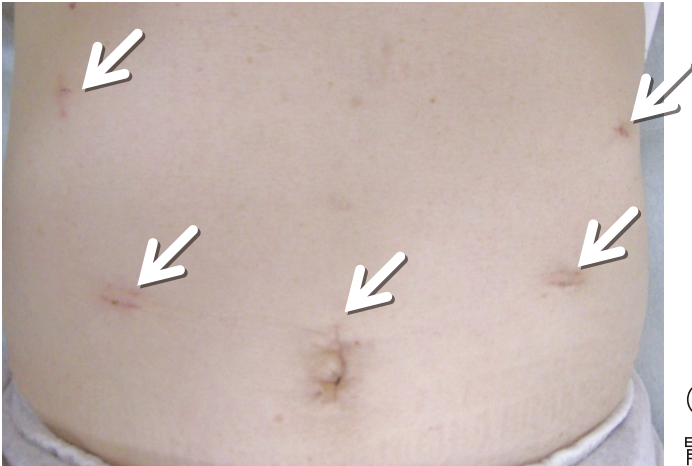
以上のような悪性疾患の術後に

においては、早期のリハビリ、早期経口摂取など早期回復を目指したプログラムを導入実行しております。これらは早期退院を可能なものにしてありますが、高齢者などに関しては生活環境などの背景により、必ずしも早期退院がメリットとならないこともあります。当院においては術後の経過が良好であっても、必要な術後のリハビリの時間や、それによる入院期間も比較的長く確保できる体制を取っております。さらに外来においては、術後の化学療法や病変の経過観察なども手術執刀した医師自らが責任を持って行います。

また当科では胆石やヘルニア、虫垂炎などの良性疾患に対する腹腔鏡手術に関しても数多くの経験を有しております。乳癌に対する外科治療では精度の高いMRIや3Dマンモグラフィを用いて確実に安全な治療を行っております。また急性期医療施設として虫垂炎や胆のう炎、消化管穿孔(※4)などの急性腹症に対する緊急手術も24時間体制で行えるシステムを有しております。何かありましたらご相談ください。

最後にこれらの消化器悪性疾患においては早期診断、早期治療が重要であります。いつもご紹介頂いております開業医の先生がたにおきましては、血便や腹痛、血液検査値で肝胆道系の機能異常などがありましたら、可能性の段階でのご紹介でありまして、当院でしっかりとした術前精査と診断を迅速に行い、適切な診療計画を立てていきたいと思っておりますので今まで通りご紹介よろしくお願ひ申し上げます。一般の方々におきましてもそのような症状があればご相談ください。

今後もよりよい外科治療を提供して参りたいと思っておりますので皆様どうぞよろしくお願ひいたします。



(写真1)

胃癌に対する腹腔鏡手術後の創部



注釈

- (※1) 縮小手術・・・根治性をそこなわず手術で切り取る範囲を出来るだけ小さくし、臓器等を温存する手術
- (※2) 低侵襲手術・・・痛み、出血など体の負担を出来るだけ少なくした手術
- (※3) High volume center・・・多数例を手術する施設
- (※4) 消化管穿孔・・・胃、腸などの消化管に穴が開く病変



栄養部レシピ紹介



あじの和風マリネ



材料(2人分)

- あじ切り身・・・60g2切 (120g)
- 片栗粉・・・大さじ1と1/3(12g)
- 油・・・・・・・・大さじ1(12g)
- しそ・・・・・・・・4枚(2g)
- 黄ピーマン・・・・・・・・20g
- 玉ねぎ・・・・・・・・60g
- おろし生姜・・・・・・・・少々
- 砂糖・・・・・・・・小さじ2(6g)
- 醤油・・・・・・・・小さじ2(12g)
- お酢・・・・・・・・小さじ1と2/3(8g)
- だし汁・・・・・・・・小さじ4(20g)
- 糸とうがらし・・・・・・・・少々



栄養成分(1人分)

- *カロリー・・・178kcal
- *塩分・・・1.1g
- *たんぱく質・・・13.3



作り方

- ①あじに片栗粉をつけ、余分な粉をはらい5分程おいて粉を落ちつかせます。
- ②フライパンに油を熱し、①のあじを揚げ焼きにします。
- ③大葉、黄ピーマン、玉ねぎをせん切りにします。
- ④なべに砂糖、醤油、お酢、だし汁、おろし生姜を入れ煮立てます。
- ⑤②のあじをバットにおき③を全てのせて、④の漬け汁を熱いうちに回しかけて漬け込みます。
- ⑥お皿にあじと野菜、漬け汁を共に盛り、糸とうがらしをのせて完成です。



熱いうちに食べても、冷やして食べてもおいしいです！



第13回 市民公開講座

市民の健康を守る県北医療センターの取り組み

日時 平成27年6月20日(土)

午後2時～4時(受付 午後1時30分より)

場所 病院講堂

主催 県北医療センター 高萩協同病院

後援 高萩市・多賀医師会

お問い合わせ先

県北医療センター 高萩協同病院

市民公開講座担当 庶務課

電話 0293-23-1122

FAX 0293-24-1063

E-mail takakyou@atlas.plala.or.jp